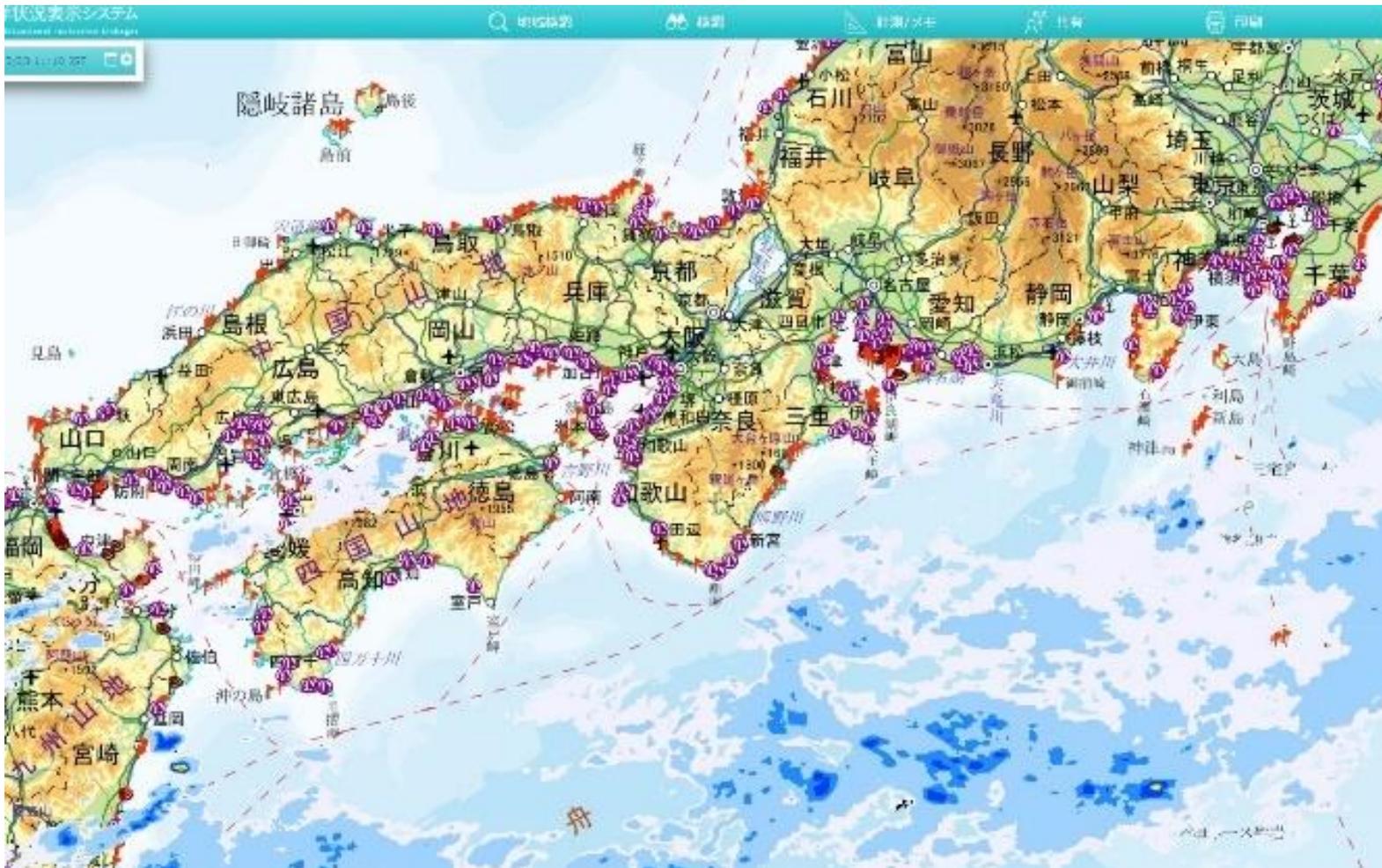


海しるとは

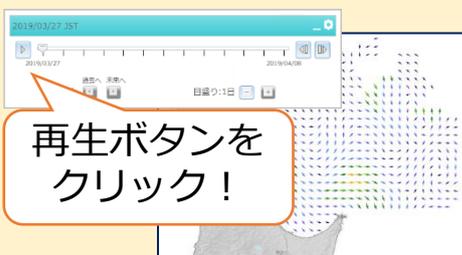
「海洋状況表示システム」(海しる)は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。

政府及び政府関係機関が収集・提供している海洋情報を一元的に利用いただくことができます。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。船舶の運航管理や漁業、防災、海洋開発といった利用シーンを想定していますが、用途はそれだけに限りません。皆さんの自由な発想で、さまざまな海洋情報を組み合わせた自分だけの地図を作ってみましょう。



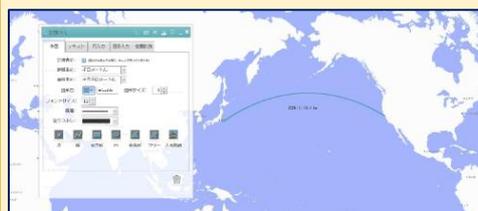
① アニメーション表示

「海しる」では、現在の情報だけでなく、未来と過去の情報も見ることができます。タイムスライダーを操作して、重ね合わせたリアルタイム情報を時間移動させたり、アニメーション表示させることができます。



② 計測・作図

地図上で距離や面積を計測したり、図形やテキストを入力することができます。作成した図形はファイルに保存することもできます。また、大圏航路(測地線)に沿った作図・距離計測にも対応しています。



③ テーマ別マップ

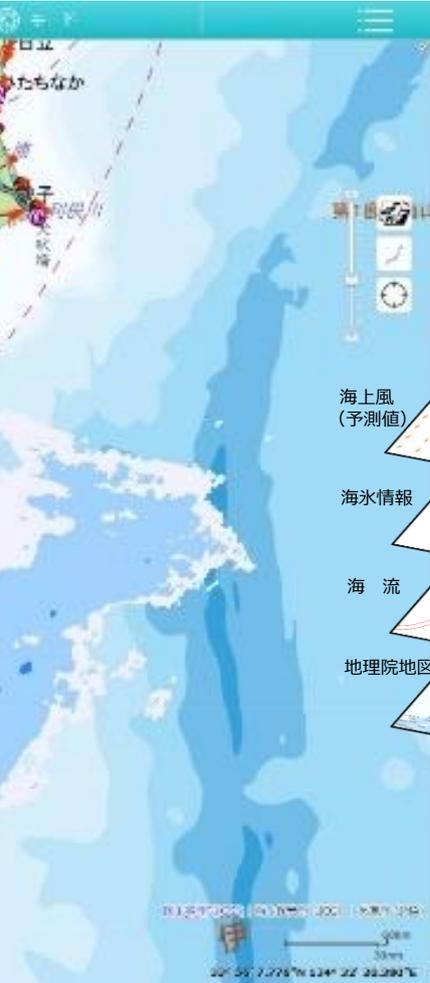
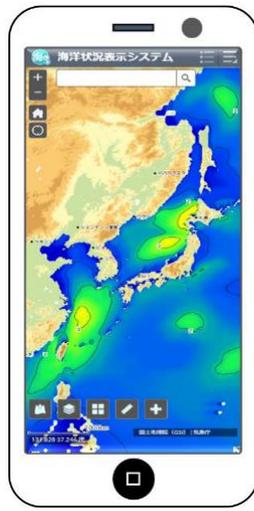
海しるに掲載された多くの情報のうち、必要な情報だけがすぐに見られるよう、マリンレジャー、漁業等の利用シーンに合わせて、ワンクリックで利用できるテーマ別マップを用意しています。



掲載情報



https://www.msil.go.jp/



海上風
(予測値)

海水情報

海流

地理院地図

情報を選択し、
地図上に重ね合わせ

海域名称

島名、海底地形名

地形・地質

底質、海底地質図、等深線、概略海岸線

地理境界

直線基線、領海外縁線

海象

水温、海流、潮流、潮汐、波、塩分、海氷(日本周辺・北極域)、気象・海象観測情報(AOV)

気象

天気図、風、雲(気象衛星画像)、船舶気象通報、高解像度降水ナウキャスト(実況・予想)、降水量(GSMaP)、台風経路図

安全

海上分布予報、水路通報、航行警報、釣りの事故マップ、地方海上警報、地方海上予報、気象特別警報・警報・注意報、大津波警報・津波警報・津波注意報、米軍演習区域、海賊・武装強盗(ReCAAP)、船舶事故ハザードマップ、リーフカレント情報(沖縄)

海事

港則法適用港、港湾、漁港、灯、海交法航路、港則法航路、推薦航路、海上保安部署等、沈船、海底障害物、指定錨地、検疫錨地、水路測量特級区域、船舶通航量(月別)

防災

指定緊急避難場所、排出油等防除計画資料、津波シミュレーション(中部、四国沖～紀伊半島沖、九州)、海底地殻変動情報、海域火山DB、強震動情報、海岸線種類(環境脆弱性指標(ESI))、ESIマップエリア、海岸アクセス道、津波防災情報図国郭

インフラ・エネルギー

海底ケーブル、洋上風力ゾーニング基礎情報、海洋エネルギー・ポテンシャルの把握に係る業務報告書画像、年平均風速(地上100m)、海底輸送管、海上構造物、取水施設(取水口)、火力発電所、洋上風力発電(実施・計画)、海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域

海洋生物・生態系

重要海域(生物多様性の観点から重要度の高い海域)、クロコフィルa濃度、ラムサール条約登録湿地、ウミガメ産卵地、海獣類生息地、哺乳類生息地、鳥類生息地、マングローブ、湿地、藻場、干潟、珊瑚礁、生物等の脆弱性評価

水産

漁業権区域、過去の漁業権、保護水面、主要漁港別上場水揚量、地理的表示(GI)登録産品

海域利用

海水浴場、潮干狩り場、マリーナ

海域保全

史跡、名勝、天然記念物、国定公園、国立公園、海域公園、自然環境保全地域、閉鎖性海域、鳥獣保護区(国指定)、投棄区域、海岸保全区域、低潮線保全区域、海ゴミ、海岸清掃活動

航空写真等

航空写真、港湾写真、海岸写真

経緯度・グリッド

経緯度線、経緯度メッシュ、標準地域メッシュ、東京湾グリッド、UTMグリッド

海洋教育

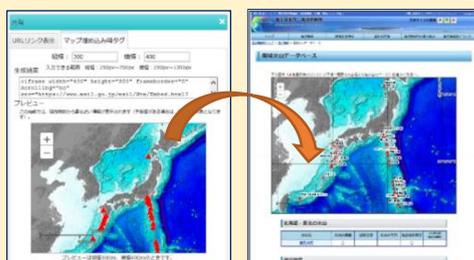
海洋教育関連団体、水族館、自然体験施設、博物館等

背景図

地理院地図、白地図(日本周辺)、公共地図(日本周辺)、海底地形図

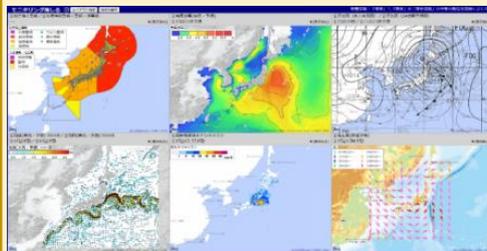
④ マップ埋め込み

海しるで作った地図を自分のWebサイトに埋め込むことができます。「共有」メニューの「マップ埋め込み用タグ」に表示されるHTMLタグをコピーしてご利用ください。



⑤ モニタリング機能

1つの画面を分割して複数の海しるを一度に表示する機能です。画角や表示する情報を画面毎に選択でき、表示されている情報は自動的に更新されるため、現場の状況をリアルタイムで把握することに向いています。



⑥ 海しるAPI

「海しる」で公開している地理空間情報を、外部アプリでも利用できるよう公開した、海しるの「窓口機能」です。「海しるAPI」を利用することにより、独自で開発したアプリやシステムに「海しる」の情報を組み込むことができます。

